

国際ロータリー 第2660地区 2015-2016年度

ガバナー月信 1月号

ガバナー 立野 純三



変革を!ロータリーを通じて奉仕(プレゼント)を!



Contents

- | | |
|----------------------|------------------------|
| 1 ガバナーメッセージ (職業奉仕月間) | 12 地区研修・協議会 会計 報告 |
| 2 職業奉仕月間によせて | 13 第2820地区水害支援 報告 |
| 3 インターアクト年次大会 報告 | 14 コーディネーターニュース |
| 4 米山奨学生スピーチコンテスト 報告 | 15 ロータリーの友便り |
| 5 池田RC公開例会 報告 | 17 米山奨学委員会/ロータリー財団 |
| 6 クラブ戦略委員会アンケート 要約 | 19 2015年11月度 会員数・出席 報告 |
| 8 地区大会 報告 | 20 文庫通信 |
| 10 地区大会における決議事項 | 21 敬弔/お知らせ |



ガバナーメッセージ 職業奉仕月間

国際ロータリー
第2660地区 ガバナー

立野 純三
(大阪RC)



職業奉仕はロータリアンが各自の職業を通じて社会に対し最良の奉仕をすることだと考えます。

ロータリーのある小冊子に「ロータリーの目的は有益な事業の基礎として奉仕の理想を鼓吹し、これを育成することにある。ロータリークラブは実業家及び専門職業人のクラブです。仕事のない人は会員になれない建前です。どんな職業でも仕事でも、たいがい他人の役に立っています。他人の役に立たないようなものは有益な職業ではありません。」と書かれていました。

私は実業家です。自分が経営する事業が発展する事や安定するために日々社員と共に努力をしています。ただ常に日頃の仕事において「自分の行動が真実であるかどうか」「公正であるかどうか」「関係者との間に好意と友情を深めているかどうか」「関係者や協力者の為になるかどうか」、ロータリーの「四つのテスト」を常に照らし合せながら、また「すべての人からせられんと思うことをその人にせよ」という黄金律

の思想を基礎に働いているかと問われると、非常に難しいと答えざるを得ないと思います。

ただ、自社製品を使用していただく事によって満足を感じてもらうことで社会に貢献が来ているのではないかと考えています。

最近では耐震データ偽装、排ガスデータ偽装、粉飾決算、杭工事データ流用等、企業の存続に関わるような数多くの不祥事が多発し新聞紙上等を賑わせています。この様な時代にこそロータリーの奉仕の精神が求められているのではないかと思います。

職業上の倫理基準、私達各々の職業を高潔なものとするロータリアンは自らの職業に誇りを持ち、社会に貢献していく精神をもって活動する必要があるのではないかと考えます。

そして、私達ロータリアンは、地道に地域に根差した職業奉仕を行い、若い人達に仕事へ関心をもってもらうことや仕事を通じて、どのような地域貢献をしていくのかを指導することも大きな役目だと考えます。

職業奉仕月間によせて 職業奉仕について学び、考えるきっかけを

職業奉仕委員会
委員長

田中 徳彦

(大阪西南RC)



職業奉仕についてよく、難しいとか、解りにくいという言葉を目にします。私自身も恥ずかしながら、ロータリークラブに入って、クラブで職業奉仕委員会を担当するまでわかっていませんでした。

他の奉仕部門は奉仕の対象が委員会名になっているので解りやすいですが、職業奉仕はそうではありません。職業と奉仕、一体どういう事なのか全くわかっていないまま、クラブで初めての委員長を仰せつかったのが職業奉仕委員会でした。

当時大阪西南RCは出前授業や職場体験学習に取り組むを始めようとしていた時でした。私はクラブで出前授業を実施することが、職業奉仕だと思い取り組みました。委員長予定者の段階で職業奉仕に関する本や文章を読みましたが、職業奉仕の活動を理解し、イメージすることができませんでした。

とにかく出前授業と職場体験学習をクラブで実施する事、考えたり、勉強したりするよりもまず、行動したことを覚えています。

そして地元である西区の中学校で総合学習の一環として職業講話という時間があること、また学校側が職場体験学習の受け入れ先企業も探していることがわかりました。

自分自身で学校を歩いたことでそのような事がわかり、お陰様で担当の年度で出前授業と職場体験学

習の両方を実施することができました。

また自分自身で出前授業の講師役となって生徒たちに話すことで、職業を通して奉仕する事とはこうだった事なのかと少しわかった気がしました。

何事もそうですが、現場に解決のヒントがありません。そういったことから職業奉仕についてあれこれと考え悩むより、出前授業や職場体験学習の経験の中から少しずつ職業奉仕についてわかってきたように思います。

私自身はこのことが職業奉仕を考えるきっかけでしたが、出前授業や職場体験学習だけではなく、卓話やフォーラム、また会員同士の仕事の話の中からも考えるきっかけはあると思います。

確かに職業奉仕という考えは難しいかも知れませんが、でも私は難しいというよりはわかりにくいだけだと思っています。そのわかりにくさも何かをきっかけとして興味を持ち出すと、少しずつわかるようになると思います。

まずはこの1月の職業奉仕月間をひとつのきっかけとして、職業奉仕について話をしてみてください。そして何か一つ行動すること、学び、考えることから始めていきましょう。

職業奉仕はロータリアンである皆様、ひとりひとりの心の中に必ずあります。

第2660地区 インターアクトクラブ年次大会 報告

インターアクト委員会
委員長

西 秀樹 (八尾RC)

開催日時：11月15日(日)10時～16時
 開催場所・ホスト校：清風学園(大阪市天王寺区)
 提唱クラブ：大阪南RC(藤井 眞澄会長)
 参加校(人数)：大阪桐蔭中学・高等学校(20)、浪速
 中学・高等学校(9)、四天王寺中学・高等学校(21)、
 金光八尾中学・高等学校(14)、相愛中学・高等学校
 (10)、大阪国際大和田中学・高等学校(15)、高槻中
 学・高等学校(7)、清風学園中学・高等学校(35)、
 顧問(20)、ローターアクトクラブ(11)、青少年交換
 来日学生(5)、ロータリアン(44)、事務局(2)
 総勢 213名

テーマ：笑いは世界の共通語
 ～英語落語を通して見る文化交流～

【落語解説と実演】

『寄席入門 落語の楽しみ方』

講師：笑福亭 喬介

【記念講演】

『笑いは世界の共通語』英語落語の挑戦

講師：桂 かい枝

《活動報告》

新インターアクトクラブ

高槻中学校・高等学校IAC(高槻市)紹介・活動報告
 各校活動報告・2015年度海外研修報告(DVD放映)

皆様、何時も有り難うございます。当日は、立野ガ
 バナーをはじめ、多くの来賓の方々をお迎えし盛大に

開催出来ましたことを、心より感謝申し上げます。ま
 た、開催にあたり企画、運営に関し清風学園、平岡理
 事長をはじめ生徒の皆さん、顧問の先生方、スポンサ
 ーの大阪南RCの皆様方にも心よりお礼申し上げます。

今回の大会は、大変記念すべき大会であります。
 6月の新入生歓迎会に体験参加下さいました高槻中
 学・高等学校IAC(提唱クラブ：高槻RC、朝倉 通憲
 会長)が正式に私達の活動に参加されることになり、
 大変喜ばしいことであります。

インターアクトは、国際理解と社会貢献をテーマ
 に、豊かな人間性とリーダーシップを養うことを目標
 に活動しています。今年の海外研修は、8月4～7日、
 台湾台北へ訪問しました(RI3520地区)生徒たちは、
 異文化に触れ、現地の学生との交流や奉仕活動
 をしました。体験を通し大きく成長したと思います。

大会では、「笑いは世界の共通語」をテーマに、日
 本の伝統芸能の落語を英語で演じるという英語落語
 について講演やワークショップが行われ、様々な国の
 文化についてのお話もあり、より一層国際理解を深
 め、視野を広げることが出来たと思います。国籍や
 肌の色を超えて共通する「笑い」の文化を体験し、英
 語力の向上もさせる良い機会となりました。

一人一人が、大変有意義な時間が過ごせることが
 出来、今後の活躍に期待いたします。

最後に、大会の成功に、有り難うございました。



第6回 米山奨学生ふれあいスピーチコンテスト 報告

米山奨学委員会
委員

岡部 倫正

(大阪城南RC)

日時：2015年11月14日(土) 10:00~12:10
 場所：サニーストーンホテル 別館3階 富士の間
 審査員：立野純三G、若林紀男PG、高島凱夫PG、
 福田治夫委員長、何玉翠米山学友会前会長
 司会進行：吉馴茂子
 地区委員：委員長 福田治夫
 副委員長：古城紀雄、田中隆弥
 委員：三木得生、堀田修平、堀隆、岡部倫正、
 吉馴茂子、鹿浦英毅、石井博章、久保幸一
 出席者：カウンセラー 10名、ロータリアン24名、
 米山学友会9名、現役米山奨学生
 出場者：米山奨学生11名

【最優秀賞】



汪 韵(中国) 大阪ハイテクノロジー専門学校
 世話クラブ：大阪うつほRC
 『私にとっての日本留学の成果
 ~手をつないで輪をつないで~』

2015-2016年度米山奨学生ふれあいスピーチコンテストは小雨降る中、数多くのロータリアンに集まって頂き盛大に開催されました。スピーチ発表前の奨学生11名の表情は皆、緊張の面持ちで自身の出番に向けて原稿に目を通す奨学生、じっと視線を一点に凝らしてスピーチを暗唱している奨学生、ただひたすら自分の発表を待つ奨学生、皆何とも言いえない面持ちでした。

しかし、自分の発表になると皆表情が生き生きとし、多少の緊張感があるものの4月からの米山奨学生になったこの8か月間の思いを込めて日本留学の成果を発表されました。

奨学生は『希望』と『不安』を胸に一人でこの日本へ留学に来ています。その中でやはり言語には相当な苦労があったと推測致します。しかしながら、この5か月間の奨学生の日本語の上達力には目を見張るものがあり非常に驚きを覚えました。皆共通して言えることは、日本が『大好き』という事と、奨学金を出して頂いているロータリアン皆様への『深い感謝のこころ』です。この思いが奨学生の日本語の上達の一助になっているのではないのでしょうか。

僅差のため難航したという選考審査会を経て、立野純三ガバナーから最優秀賞と優秀賞が、若林・高島両バスターガバナーからはそれぞれ特別賞が、福田米山奨学委員会委員長から参加賞を授与されました。最後に高島バスターガバナーから講評を受け、駆けつけて下さったたくさんの応援ロータリアンを含めて全員で記念撮影して散会しました。

これから米山奨学生の奨学期間を終えて帰国する人、日本で就職する人、皆が母国と日本の懸け橋となって次世代に繋いでいって頂けると確信したスピーチコンテストでした。



米山だよ!! 全員集合
 みんな笑顔で『はいチーズ♪』

心臓外科治療の最先端を垣間見た公開講演会

池田ロータリークラブ
公開特別講演会 実行委員会

小島 治
奥村 昌也

奥村 勝彦
井上 裕子

山口 正之
永田 大介

今年度の国際ロータリーのテーマ「世界へのプレゼントになろう」、また第2660地区のテーマ「変革を！ロータリーを通じて奉仕(プレゼント)を！」等を受けて設定された、池田ロータリークラブのテーマ「池田へのプレゼントになろう」の実践として、また家族奉仕・社会奉仕の一環として公開特別講演会を開催しました。

会場は池田RCの通常例会場でもある池田商工会議所の4つある会議室を全て借り切って、9月第3例会の移動例会として実施しました。

会員とその家族や知人、西宮ガバナー補佐、他の1組RCの皆様、池田RAC、池田市医師会を通じて医療関係従事者や市の関係部局の方々も来られ、総勢

130名の出席を頂きました。

小島会長による澤教授の紹介に始まり、澤教授の開発された「心筋細胞シート」による新治療法が心臓移植の代替医療になり得るとのマスコミ報道も直前にあった為か、開始から緊張感につつまれた会場でしたが、先生の「池田」との深い関わりから話が始まり、気さくで分り易い話し振りに緊張感も融け、終始和やかな雰囲気の中、講演は続きました。

特に、ご自身の心臓外科に進みになったルーツである緒方洪庵を引き合いに出された下りでは、まさしくロータリー精神の根幹をなす職業奉仕に通じるものを多くの方々が感じ、感銘を受けたのではないかと思います。



<公開特別講演会>

タイトル：心疾患の最先端治療法について

講師：澤 芳樹氏

(大阪大学大学院医学研究科長、医学部長)



「クラブ戦略委員会に関するアンケート」回答要約

戦略計画委員会
幹事

村橋 義晃

(大阪中之島RC)

クラブ戦略計画委員会について、2回目のアンケート調査を2015年10月に行い、地区内全81クラブから頂いた回答の要約をご報告させていただきます。

1. クラブ戦略計画委員会の発足状況について。

- ・ 81クラブ中、52クラブ(64%)が、既に発足済である。11クラブ(14%)が概ね2016年中に発足を予定している。
- ・ 5クラブが発足を継続して検討中。
- ・ 13クラブが発足しないとの回答であり、発足しない理由として4クラブが人数不足、9クラブが発足の必要性がないとしている。
- ・ 以上、約8割・63クラブが発足済、又は発足する結果となったが、依然13クラブが発足しないとしている。

2. 前回、発足しないと回答されたクラブについて。

- ・ 1クラブが、発足する事に変更した。
- ・ 発足しないクラブの理由として、4クラブが少人数クラブの為、9クラブが発足の必要性が無いとの回答であった。
- ・ 記載された回答理由から、理事会とクラブ戦略委員会との役割、権限等、有する機能が異なることの理解を深める必要があると思われる。
- ・ 「戦略」という言葉への抵抗感が有る。同じ問題意識がありながら理事会や委員会等、既存の組織体の対応で良いとの判断が見受けられる。

3. 前回のアンケート(2015年5月)以降、クラブ戦略計画委員会について理解を深める為にどのような事が行われたか、

- ・ 48クラブが、例会等において、25クラブが、理事会、フォーラム等において必要性を説明した。また

10クラブが、配布資料や週報に掲載して周知した。

- ・ 9クラブが、何もしていないとの回答であった。
- ・ 何もしていないクラブの中にも必要性は感じていたが、クラブ内の賛同を得られず、発足はしないとの結論となっている。

4. 発足済のクラブの戦略計画委員会の構成メンバー
パスト会長・会長・次年度会長・次々年度会長・幹事・次年度幹事等、構成が多く、複数年度に向けたクラブ方針や目標に対応出来る体制になっている。

5. クラブが推進する具体的活動内容について

- ①クラブの中長期的な目標・方針の立案と実践方法の検討：43クラブ
- ②会員増強・維持、会員研修方法、高齢化対策：44クラブ
- ③社会奉仕・国際奉仕・青少年奉仕活動の今後の有り方：28クラブ
- ④クラブの財政問題・クラブの運営方法の検討：22クラブ
- ⑤クラブ活動のクラブ内、及び、対外的な広報の進め方：8クラブ
- ⑥その他(例会出席率向上の方策、他クラブとの共同奉仕事業や合同例会開催)：26クラブ
- ・ 経常的な課題である会員減少、高齢化、会員研修、財政問題、奉仕の有り方等、単年度では解決が困難な課題を複数年度に亘り、取組んでゆく活動が大勢を占めている。これらの課題は、承知されいながら年度替わりにより方針が継続されず、継続的な活動目標が不明瞭にならない様に取組むべき活動内容となっている。



6. クラブ戦略計画委員会についての意見要約

- ・クラブ戦略計画委員会は、複数年度に亘る中長期（3年～5年）のクラブ運営の方向性を継続的に考える諮問機関的な委員会であり、クラブの最高決定機関である理事会との相違点について理解を得たい。
- ・回答者である多くの会長は、単年度故の継続性や方針の変更等、クラブの中長期計画に対する有効性を認め、今後のクラブ戦略計画委員会の活動に期待している。
- ・第一段階のクラブ戦略計画委員会発足については、概ね、理解を得て次年度中には、殆どのクラブが発足を完了すると推察します。全クラブの発足を目指し、継続的なガバナーからの強いメッセージをお願い致します。
- ・第二段階は、発足後のクラブ戦略計画委員会の意

見を基に理事会が方針を決定し、クラブ自体が具体的な目標に向けて活動を推進してゆく必要があります。

以上、全81クラブからの回答を得て要約致しました。前回5月の回答と比較して、発足しないクラブ数が増加したとも見受けられますが、会長の交代によるニュアンスの変化もあり、実態把握を優先致しました。

地区戦略計画委員会が発足してから一年足らずの時点において、約8割の発足が見込まれ、第一段階は、順調に推移してきたと思われま

す。第二段階は、各クラブが具体的な計画を推進し、クラブ戦略計画委員会が形骸化しない様、ガバナー方針の基に地区戦略計画委員会の活動が重要であると思われま



2660 地区大会 報告

2015年12月4日(金)リーガロイヤルホテル

RI会長代理夫妻歓迎晩餐会

2015年12月5日(土)大阪国際会議場

夢のデュオ・コンサート+式典+特別シンポジウム
ホストクラブ：大阪RC

【RI会長代理夫妻歓迎晩餐会】

大会の皮切りとなる晩餐会。冒頭に立野純三ガバナーから来賓紹介とともに「おいしい食事と楽しい時間を!」と呼びかけてのあいさつがあり、水野正人RI会長代理からもあたたかなスピーチが贈られた。

次いで鏡開き、泉博朗直前ガバナーの乾杯で宴が始まった。ロイヤルホテルの宮川シェフによる大阪産(大阪もん)の食材を厳選した料理、関西二期会のメンバーによる、ヨハン・シュトラウスのオペレッタ「こうもり」の見事なアンサンブルで大いに盛り上がりを見せた。

来賓のソウルRCのディヴィッド・チャン会員からは、2016年にソウルで開かれるロータリー国際大会のアウトラインが紹介された。

【夢のデュオ・コンサート】

大会2日目最初のプログラムは、人気も技量も定評があり、海外で大活躍中のヴァイオリニスト・庄司紗矢香さんと、ピアニストの小菅優さんによるデュオ・コンサート。とりわけベートーヴェンのヴァイオリンソナタ第5番<春>では、庄司さんが優美な響きをつくり、小菅さんはそのデリケートさに呼応する細やかなタッチによってハーモニーを構成していた。

音の粒をきれいに揃えた小菅さんのピアノ・ソロが2曲続き、最後の2曲は両者のそうした品の良い音色が組み合わせ、お互い美質をよく引き立てていた。なお、このコンサートは会員家族・招待青少年にも公開され、多数の来場が実現した。

【式典】(前半)

ここから立野年度の活動の発表の場となる。点鐘に先立つ「ポール・ハリス劇場」で、ロータリー活動の始まりが和やかに語られ、これを受けて現在の国際ロータリーのテーマが映像によって紹介された。最初に松澤佑次・大会実行委員長の歓迎の辞に続いて、立野ガバナーと司会者から水野RI会長代理は

じめロータリークラブ関係のゲスト、出向役員、各クラブ、青少年グループが紹介された。

立野ガバナーの地区方針は「変革を!ロータリーを通じて奉仕(プレゼント)を!」であるが、この日はこの方針をどのようにステップアップするかについての地区現況報告がなされた。「ロータリアンは、世界各地、日本各地での出来事に無関心ではなく、自らが行動を起こす必要がある。傍観するのではなく、今自分が出来ることをいち早く行う必要がある。もっと、日本の将来を担う青少年育成に積極的に関わり、そのためにも時代にあった新しい育成プログラムの開発が喫緊の課題だ」と述べた。そして、各クラブに設置を要請している戦略計画委員会がビジョンを持って臨むべきとした。

水野RI会長代理による「RI現況報告」では、RIのラビンドラン会長の方針や言葉が紹介され、ロータリー財団改革がなされたことで奉仕活動の積極的展開が進むであろうことなどが紹介された。そして自身の経験をふまえながら「人の心を動かすロータリー活動であるべき」と述べた。さらに、ロータリアンの基本、ロータリー活動にしかない視点が<職業奉仕>であると述べ、「これは日本に古くからある商業道の言葉<売り手良し、買い手良し、世間良し>に通じるものである。高潔で高い道德観で自らの生業を社会のために発展させるのがロータリアンの使命だ」と解説が加えられた。

引き続き、信任状委員会・選挙委員会の報告の後、立野ガバナーが議長として、決議委員会が用意した決議案を、地区として採択した(10ページ参照)。

【特別シンポジウム】

”究極の職業奉仕“ 関西発の医療イノベーション

—最先端研究から創薬へ

講演者の岸本忠三・大阪大学名誉教授(大阪RC・元会長)と本庶佑・京都大学名誉教授は世界的なレベルの科学者であり、文化勲章受賞者であり、そして今も現役の研究者。それぞれの功績は、免疫難病治療やがん治療の基礎研究で自ら発見した分子から特効薬を作ること成功したケースである。宮原秀夫会員・大阪大学名誉教授と本田孔士会員・京都大学名誉教授(いずれも大阪RC)が講演者紹介などの



コーディネーター役を務めた。

まず、岸本教授から「免疫難病治療—大阪から世界へ」というテーマで基調講演があった。岸本教授は自ら発見されたIL-6分子が、多くの疾患の発症に関与していることを解明するに至った。そして、IL-6の抗体(アクテムラ)を疾患の治療に応用し、リウマチを始め多くの難病に苦しむ世界中の人々を救う効果につなげた経緯を語った。

続いての本席教授の基調講演は「がんは治る:がん免疫治療薬PD-1抗体」というテーマである。同じように、免疫制御する遺伝子を解明してきた本席教授は、免疫力を活性化すればがん治療が可能であることを発見し、PD-1抗体ががん治療薬として承認されるために尽力した。

講演に続いたトークで、岸本教授は、明治以降の日本が大学の基礎研究を重視したことが日本を発展させ、ノーベル賞受賞者を輩出する成果を生んだとする。本席教授は、特にライフサイエンスでは最初に成果が見通しにくいので、いろいろな可能性を試すことが非常に重要だと語っている。それゆえに、すぐに結果を求めるのではなく、長期的視点による投資、政府や企業による基礎研究へのバックアップの動きがほしいと締めくくった。

【式典】(後半)

式典の後半は功績に対する表彰式、ソウルで開催

されるロータリー国際大会が映像によって紹介から始まった。続いて、立野ガバナーによる松本進也ガバナーエレクト(大阪北RC)、片山勉ガバナーノミネー(大阪東RC)、山本博史ガバナーノミネー・デジグネット(大阪南RC)の親愛の情あふれる言葉での紹介があり、それに応えた決意のあいさつがあった。

また、次期大会のホストクラブを大阪北RCが務めることが発表され、同クラブの原眞一会長から歓迎の言葉があった。

主な行事がほぼ終わったところで、水野RI会長代理からの講評があり、大会全体の設営への感謝と2日間のアテンドを務めた岡部PG夫妻への感謝がこめられた。そして参加者全員に向けて、100年を迎えようとしている日本のロータリー活動は、われわれ自らが15歳若返る意識で取り組みればより活性化するはずだ、とエールを頂戴した。

この後、水野RI会長代理と泉・直前ガバナーへの記念品贈呈、ホストクラブの吉川秀隆・大阪RC会長から、遠来のゲストへの感謝の言葉があり、一日の幕を閉じた。最後まで多くのロータリアンに参加を得た、ロータリーの友好の精神を感じる2日間であった。

出席者数：晩餐会出席 431名、大会登録 3613名
(2015年8月1日現在の2660地区会員が全員登録)、
行事参加申込 2491名、大会出席 約1815名





地区大会における決議事項

地区大会では、決議委員会委員長（松本新太郎バスターガバナー）によって以下の決議案が説明され、立野ガバナーが議長となって、原案通り2660地区として採択された。

なお、第8号ではIM再編に関して、時間をかけて検討を開始することが、第10号では従来のロータリークラブとは異なる新たなクラブの設立や、各クラブの中長期計画を策定する戦略計画委員会の活動を活発に行うことで会員増強に繋げていくことが、第11号では会員の「My Rotary」への登録によって、世界のロータリーの動きの理解を促進し、クラブの情報を一元管理する「Rotary Central」に全てのクラブが加わってRIと直接連携し、適切な指導・援助を得る事ができるようにしたいことが盛り込まれている。

【第1号】 国際ロータリー会長代理 水野正人氏に対する感謝の件

国際ロータリー第2580地区バスターガバナー水野正人氏は、国際ロータリー会長 K.R.ラビンドラン氏の代理として、公私ご多忙の中、本大会にご臨席を賜り「Be a gift to the world」「世界へのプレゼントになろう」のRIテーマを推進するために極めて格調の高いメッセージにより、参加者全員に深い感銘を与えて下さいました。よって本大会は、国際ロータリー会長代理水野正人氏に対し、深甚なる謝意を表すことを決議いたします。

【第2号】 国際ロータリー第2660地区直前ガバナー泉博朗氏に対する感謝の件

直前ガバナー泉博朗氏は、国際ロータリー直前会長ゲイリーC.K.ホアン氏のRIテーマ「ロータリーに輝きを」のもとに、リーダーとしてこの1年間奉仕活動にご尽力されました。若手ロータリアン研修セミナーやロータリーフェスティバルの開催を通じて、特に次代を担う青少年の育成に情熱を注がれました。これらの成果は、直前ガバナー泉博朗氏の卓越した指導力と献身的努力の賜物であります。よって、本大会は直前ガバナー泉博朗氏に対し、その功績を称え、深甚なる感謝の意を表すことをここに決議いたします。

【第3号】 災害支援に関する件

当地区及び当地区内各クラブは、国内外に大規模自然災害が発生した場合、今後も被災者救援と被災地の復旧復興のため迅速、且つ、有効な支援活動を行う事を決議いたします。

【第4号】 国際大会への参加を推進する件

K.R.ラビンドラン氏がRI会長を務める本年度の国際大会は、2016年5月28日(土)～6月1日(水)の5日間、韓国のソウルにて開催されます。当地区のロータリアン及びご家族の国際大会への参加を推進することを決議いたします。

【第5号】 2014-15年度の収支決算書を承認する件

本大会は、国際ロータリー第2660地区の2014-2015年度収支決算書を承認することを決議いたします。

**【第6号】 次年度地区大会開催に関する件**

2016-2017年度国際ロータリー第2660地区の地区大会は、大阪北ロータリークラブがホストクラブを務め、2016年12月9日(金)・10日(土)に大阪市(リーガロイヤルホテル、大阪国際会議場)において開催することを決議いたします。

【第7号】 次年度の為の研修・協議会負担金に関する件

2016-2017年度の為の研修・協議会は、大阪北ロータリークラブがホストを務め、2016年4月9日(土)に大阪国際会議場で開催されます。これまでの負担金はクラブ会員数30名以上が11万円、30名未満が9万円となっていますが、10名未満のクラブについては3万円の負担金とすることを決議いたします。

【第8号】 IMの在り方を検討する件

長年、当地区はIM 8組編成で活動を行っていますが、IM毎のクラブ数・会員数に格差が生じて来ました。またガバナー補佐を選出する方法については、長年輪番制をとってきましたが、時代の変化を受けて、広く有為な人材を登用していける方法に改める必要があると考えます。2018-2019年度を目処に、時代にあったガバナー補佐の選出方法やIM再編成を実行することを決議いたします。

【第9号】 ロータリー財団への寄付を通じた奉仕活動とポリオ撲滅を推進する件

ロータリー財団への寄付は各クラブが実施する社会奉仕活動・国際奉仕活動、全世界的に統一した活動としてのポリオ撲滅、6つの重点分野に目標を絞ったグローバル補助金、平和フェローの育成、職業訓練チームの派遣、といった尊い活動に費やされています。私たちはこれらの奉仕活動を力強く推進していく為にもロータリー財団への理解を深め、その寄付を強力に推進することを決議いたします。

【第10号】 時代にあった拡大・増強を推進する件

長期低落傾向にあった会員数はやや下げ止まりの兆候が見られますが、今後もロータリーが地域に欠かせない活動を行っていくためには、拡大・増強は避けて通れない課題であります。各クラブの会員増強努力に加えて、ロータリー学友(財団奨学生・GSE・RYLA・RAC・IAC・ROTEX・米山奨学生)が中心となった新たなクラブ作り、E-クラブの設立など、従来のロータリークラブとは異なる新たなクラブの設立や、各クラブの中長期計画を策定する戦略計画委員会の活動を活発に行うことで会員増強に繋げていくことを決議します。

【第11号】 ITの活用を通して情報共有を推進する件

ITの活用はグローバルな時代にあって積極的に進めていくべき課題です。国際ロータリーが推進している「My Rotary」の登録を一人でも多くの会員に広め、世界中のロータリーの動きを会員が理解し、クラブの情報を一元管理する「RotaryCentral」には全てのクラブが入力することによりRIとクラブが直接連携し、適切なクラブへの指導・援助を得る事ができるようにしていくことを決議します。



地区研修・協議会 会計報告

地区研修・協議会 実行委員長 **稲畑 勝太郎**

代表幹事 **樋口 信治**

会計 **石原 福造**
(大阪RC)

開催日：2015年4月11日

会 場：大阪国際会議場

ホストクラブ：大阪ロータリークラブ

収入の部

会員数	負担金	クラブ数	収入金額
29名以下のクラブ	90,000	25	2,250,000
30名以上のクラブ	110,000	55	6,050,000
合 計		80	8,300,000

支出の部

項 目	内 訳	金 額	項目別小計	内 訳
会場費	会 場	4,259,287		国際会議場・会場案内板等
	音響・照明	183,718		音響照明等装置
	飲み物等	645,582		飲み物
	小 計		5,088,587	
会合費等	室料等	72,353		事前打ち合わせ会
	小 計		72,353	
印刷費	プログラム	496,800		当日配布
	資料その他	71,280		アテンダンスカード
	小 計		568,080	
記録費	撮影・音声収録	151,200		スチール写真、各部門別録音
	その他	423,000		MBS、アルコット ウェブアップ作業
	小 計		574,200	
謝礼金	出演料等	10,000		ピアニスト
	小 計		10,000	
人件費	給与等	1,000,000		事務局員給与
	小 計		1,000,000	
雑 費	振込手数料	2,700		
	事務費・交通費	13,385		文具・コピー代・交通費
	保険料	30,600		普通傷害保険
	小 計		46,685	
合 計			7,359,905	

収入の部	支出の部	残 高
8,300,000	7,359,905	940,095

2015-16年度の為の地区研修・協議会会計決算を平成27年6月15日に大阪ロータリークラブ事務局にて開催し、帳票類、領収書等を精査した上で、上記の通りであることを報告します。

平成27年6月15日



第2820地区水害支援 報告

災害支援委員会
委員長

泉 博朗

(大阪帝塚山RC)

前回、東日本水害支援のための義捐金を募りましたところ多額の義捐金が集まりました。

地区災害支援委員会にて協議をいたし、支援要請

のあった第2820地区に送金をいたしました。それに対し、第2820地区より用途の報告とお礼状が参りましたので、皆様に報告いたします。

当地区義援金総額 4,226,763円
送金先 RI2820地区(茨城県)
送金完了日 2015年11月12日

【報告及び感謝状】

第2820地区より

鬼怒川水害見舞 御礼

拝啓 時下益々御清泰のこととお慶び申し上げます。さて平成二十七年九月十日台風十八号豪雨により甚大な被害をもたらした鬼怒川堤防決壊という大災害が発生し常総市はほぼ全域およびその周辺市町村の一部が冠水の被害を受けたこととなりました。水海道ロータリークラブ会員の過半数が甚大な被害を受けました。地区内クラブはもとより全国のロータリアンの皆様より早々にご厚情あふれる励ましのお言葉とお見舞いを賜り心より厚く御礼と感謝を申し上げます。未だ水害からの復興は途半ばではありますが皆様の御支援により被災地もすこしずつですが元の生活を取り戻しつつあります。

今後は常総市および近隣の一日も早い生活再建が軌道に乗ることを願っています。皆様より賜りました御厚志につきましては蔵書三万冊流出という甚大な被害を受けた常総市立図書館復旧のための図書購入資金として、茨城県へ鬼怒川水害義援金として、左記の通り寄贈させていただきます。本来なら早速参上しお礼申し上げるべきところですが略儀ながら書中をもって御礼の御挨拶に代えさせていただきます。

敬 具
平成二十七年十一月十日
国際ロータリー第2820地区(2015)一六年度
ガバナー 倉 沢 修 市

記

常総市へ 図書購入費	二、〇〇〇万円
茨城県へ 常総市水害義援金	一、〇〇〇万円
水海道RCへ	三五〇万円
下妻RCへ	二〇万円
境RC、下館RC、しもだて常水RC、筑西きぬRCへ	各一〇万円

水海道RCより

水害御見舞 御礼

拝啓 時下益々ご清泰のこととお慶び申し上げます。さて平成二十七年九月十日台風十八号豪雨により常総市内を流れる鬼怒川堤防決壊という大災害が発生いたしました。鬼怒川東岸の市内はほぼ全域が冠水を被るのみならず近隣地域にまで被害を受ける事態となりました。水海道ロータリークラブも会員の過半数が甚大な被害を受けましたが地元2820地区内のクラブはもとより全国のロータリアンの皆様より早々にご厚情あふれる励ましのお言葉とお見舞いを賜り心より厚く御礼と感謝を申し上げます。未だ水害からの復興は途半ばではありますが皆様の御支援により被災地もすこしずつですが元の生活を取り戻しつつあります。今後は常総市と共に一日も早い復興に向け地域の再生という直面する課題に全力で取り組んで参る所存です。

敬 具
平成二十七年十一月十日
国際ロータリー第2820地区(2015)一六年度
ガバナー 倉 沢 修 市
水海道ロータリークラブ(2015)一六年度
全 員 海老原 良 夫

賜りました御厚志につきましては甚大な被害を受けた蔵書十五万冊のうち三万冊が流失いたしました市立図書館復旧のための図書購入資金として寄贈させていただきます。本来なら早速参上しお礼申し上げるべきところですが略儀ながら書中をもって御挨拶に代えさせていただきます。



コーディネーターニュース

第2ゾーン
ロータリーコーディネーター

菅原 光志

(鎌倉RC)

ロータリーコーディネーターは戦略計画のクラブのサポートと強化を支援。そこでここ3年間の34地区の会員増強を分析し、私見を述べたいと思います。

	2012.7.1	増減	2013.7.1	増減	2014.7.1	増減	2015.7.1	増減
第1ゾーン	27,237	103	27,340	239	27,579	226	27,805	568
第2ゾーン	27,410	174	27,236	122	27,358	134	27,492	82
第3ゾーン	32,159	181	31,978	96	32,074	62	32,136	23
合計	86,806	252	86,554	457	87,011	422	87,433	627

3年間で増強上位5地区		
D2750	248	新クラブ、7
D2780	149	新クラブ、2
D2540	111	
D2770	109	
D2840	105	

3年間で減少6地区		
	増	減
D2640	130	43
D2620	88	76
D2570	74	11
D2680	66	45
D2660	57	90
D2600	57	56

各クラブ・地区の努力により2015年10月30日現在、2,036人増の89,469人。

日本のロータリーも2013年度で下げ止まりに成り増加傾向になってきました。3年連続増加地区は6地区あり、逆に減少しているのは2地区であります。

会員増強の地区をみますと、新クラブを創立した地区が上位をしめており、いかに増強に必要な理解できます。

そこで新クラブ創立の実例をあげると、2780地区相模原橋本RCが2014年6月22日にRI加盟認証状伝達式を48名で挙行されました。相模原市は平成19年に大合併し人口70万人、22年に政令指定都市に移行、古くは軍都であり「おらが村」意識が強い地域でクラブは10クラブ、ここ橋本は周辺人口10万人

で将来リニア新幹線の駅も出来、都市再生特別措置法に指定され相模原市の中心的町になりつつあります。そこに新クラブが誕生しました。

ロータリー研究会が開催され会員増強についての質問に、ラビンドランRI会長は「日本のクラブは高い会費で昼食をとり例会がおこなわれている。今ロータリーは若い会員、女性会員を求めているのに現在のクラブにはなかなか入会できない。そこで新クラブをつくることです。Eクラブや衛生クラブ等」

ロータリーはあくまでもクラブが主役です。クラブの細則を見直して楽しいクラブを作り、ロータリーの心、親睦と奉仕活動に邁進して下さい。



ロータリーの友便り

ロータリーの友
地区代表委員

庄野 晋吉

(大阪RC)

(1)ロータリーの友・12月号推奨記事 ※推奨記事順
【3ページ】

まず、今月のRI会長メッセージです。第一次世界大戦は1939年にドイツのヒトラー率いるナチス党がポーランドに侵攻。当時、ポーランドと同盟を結んでいたイギリス、フランスがそれに対抗して、ドイツに宣戦布告したことにより始まった戦争です。

長い苦しい戦争の末1944年6月に連合軍が西からドイツ軍を粉砕していく為に100万もの軍で、ノルマンディー(フランス)に上陸。ドイツはこれによって8月にはパリを解放。追い込まれたヒトラーが自殺しますと、1945年5月に、イタリアに続いてドイツも無条件降伏を受け入れます。そして、1945年の8月に、広島、長崎に原子爆弾が落とされ、日本も無条件降伏しまして、第二次世界大戦は終結しました。

その大戦の終わりに、カナダ軍がオランダを解放しました時は、オランダの人々は飢餓の淵にありましたが、とりわけ飢えに苦しむ子供たちに心を動かされたカナダ軍人4人の、心温まる出来事をラビンドラン会長は取り上げています。その4人の兵士がクリスマスまでは駐留出来ないなかで、12月5日の聖ニコラスの日の前夜「シンタクラス」となって自分たちが集めたり作ったりしたプレゼントを持って、その児童養護施設を訪れた物語です。

まさに「Be a gift to the world」です。世界中のどの国にも心優しい人々はいます。我々が東北大地震の時に見せました日本人の心であります「思いやり」や「絆」を自分の行動で示してほしい、という会長のメッセージです。

【81～77ページ】

第2840地区の合同ロータリーデーの記念講演要旨で、テーマは「いじめ予防を考える」です。

講師は子供の発達科学研究所の和久田研究員で

すが、この講演が素晴らしいのです。非常に科学的理論的にいじめを分析しておられ、心理学的に深く解説されています。人は皆「いじめの経験者」として位置付けておられ、それが対応を難しくしていると主張されています。実に面白いのです。

いじめの定義を、マール・ボンズ達が2001年に発表しました四つのキーワードとしていますが、それは「力の不均衡」「繰り返される行動」「意図的なネガティブな行動」「不公平な影響」の4つです。それぞれを解説されていますが、いじめは当事者同士では絶対に解決できない構造を持っているので、深刻であり、難しいと言っておられますが、その関係の構造をどこかで崩せばいじめは変えられると主張されています。いじめを無くすにはまず大人が変わるべきであり、自分たちが変わらなければならないとし、学校と教育者だけではなく、地域や教育の仕組み、そして行政、家族家庭などなど、私達みんなの問題だと結論付けられています。

【7～11ページ】

今月の特集「地域社会で汗を流す」ですが、9ページには我々 2660地区・大阪ロータリークラブが取り組みました「橋洗い」が掲載されています。

会員とその家族だけでなくローターアクト、インターアクトさらにクラブ事務局なども参加した77名が、地域の人達と協力して総勢約250名で中之島の橋を洗った10回目の取り組みです。その状況はテレビ5社、新聞5社から当日と翌日報道されましてロータリーの公共イメージ向上に役立ちました。また、最後の締めとしての「天高く 心を磨く 橋洗い」が素晴らしい一句です。

我々2660地区81クラブでは、このような地域社会で汗を流す取り組みを、しておられるはずですから、どんどん「ロータリーの友」誌に投稿して下さい。



【12～16ページ】

「自然災害に備えて」という取り組みですが、20年前の1月17日に発生しました「阪神淡路大震災」では、各クラブの事務局が、会員と連絡をとるのに、大変苦労されたと聞いています。

今後発生すると言われていています「東南海大地震」ではさらなる被害が想定されていますので、我々2660地区に於きましても、この欄に掲載されている取り組みを参考にして、災害時緊急連絡網や支援システムを創っておく必要があると思います。地区としても考える必要がありそうです。

【72ページ】

友愛の広場の「忘れられていた日本兵の軌跡」ですが、この様な事実があったのかと、私は驚かされました。

1944年3月に現地部隊の反対を押し切って開始されました、大戦末期のインパール作戦は、インドへの侵攻作戦という構想にのって、ビルマ攻略戦が予想外に早く終わった直後から存在した作戦でした。

インド北東部アッサム地方に位置しビルマから近いインパールは、インドに駐留するイギリス軍の主要拠点でありました。ビルマ・インド間の要衝にあつて連合軍から中国への主要な補給路であり、ここを攻略すれば中国軍を著しく弱体化できると考えられた作戦でしたが、日本軍は、現地部隊が心配した通り、補給の確保がままならず失敗に終わり、残念ながらほとんどの日本兵が戦死しました。

この敗北した日本兵が、命からがらビルマ側に到着したのが、このカレン族の村だったのです。

この話は大战の歴史の中で全く残っていない出来事ではないでしょうか。村で大事にされた同胞たちのお墓まで造ってくれたという話に感動を覚えます。

世界中に心優しい人々は生きていることを改めて深く感じる桐生西ロータリークラブの報告です。次回はそのお墓参りの報告を期待しています。

(2)2660地区関連記事

【9ページ】

特集「地域社会で汗を流す」

前述の大阪RC「橋洗い」に参加

【44ページ】

新インターアクトクラブ発会

高槻中学校・高等学校

【58ページ】

ロータリー・AT WORK

大阪梅田RC

「支援学校の子どもと家族を野球観戦に招待」

【62～63ページ】

ロータリー俳壇 大阪北・・・吉田 邦男

東大阪東・・・島 顕佑

ロータリー柳壇 豊 中・・・関谷 洋子

大阪大淀・・・長谷川 眞哲

(3)その他注目記事

【25ページ】

「公益財団法人 ロータリー財団

平成26年度事業報告」

詳しくは知らないロータリー財団の活動が具体的に分かる報告です。

【29ページ】

「新しい発想でロータリーを」

二神編集長の報告ですが、「Eクラブ」について解説報告されていますが、Eクラブそのものがどんなものか、どの様に活動しているのか、などが分かります。小生もEクラブのメンバーとお話した経験がありますが、われわれ通常のクラブにまして充実したロータリー活動をしておられることが判ります。

編集長はこの報告を通じて、ロータリアンの多様性も訴えておられますが今月号には、あちらこちらに多様性をよく理解しようという主張が記載されています。

【33ページ】

「米山に、はまってみませんか？」

台湾の米山学友 呉 佩珊さんの取り組みですが、呉さんは「日本で学んだ多様性と柔軟性」と述べておられます。国際交流を通じて、両国の為にも役立って欲しいと願うばかりです。



米山奨学委員会 / ローターリー財団

■地区米山奨学委員会より

2015年 10月末全国寄付金合計額 572,409,018円 (前年度比2,400万円増)
第2660地区寄付金合計額 32,498,632円 (前年度比9.63%減)

全国寄付合計トップ10	1. 第2750地区	69,295,403円	6. 第2590地区	27,828,480円
	2. 第2650地区	41,287,362円	7. 第2790地区	25,741,167円
	3. 第2770地区	39,090,660円	8. 第2690地区	23,579,316円
	4. 第2660地区	32,498,632円	9. 第2580地区	22,322,700円
	5. 第2760地区	29,248,050円	10. 第2670地区	18,577,050円

■米山功労者 次の方たちに米山功労者の称号が贈られました(2015年10月)。

氏名	回数	クラブ名	氏名	回数	クラブ名	氏名	回数	クラブ名
加藤 眞一	1	茨木RC	細川 悦男	2	大阪RC	松田 隆光	3	大阪心斎橋RC
張 虞安	15	交野RC	井村 達男	3	大阪RC	米田 文郎	4	大阪心斎橋RC
川村 弘和	1	守口RC	富江 弘吉	3	大阪RC	早川 謙一	4	大阪心斎橋RC
光在 美和子	1	吹田RC	大坪 清	3	大阪RC	三枝 輝行	5	大阪西RC
青木 賢吉	1	吹田RC	岸本 忠三	10	大阪RC	堀 隆	12	大阪東RC
谷 安都子	2	吹田RC	吉本 圭司	1	大阪RC	千種 成一郎	1	大阪東RC
田中 豊司	2	吹田RC	高杉 英一	1	大阪RC	高橋 司	1	大阪東RC
立木 靖子	3	吹田RC	川田 達男	3	大阪RC	清水 徹	1	大阪東RC
淀井 満福	5	吹田RC	石川 正	4	大阪RC	岡村 剛行	1	大阪東RC
片瀬 貴文	5	吹田RC	薩摩 和男	8	大阪RC	宮本 正明	1	大阪東RC
大橋 弘一	6	吹田RC	立野 純三	12	大阪RC	島津 敏明	1	大阪東RC
山岡 英次郎	1	吹田西RC	難波 正人	2	大阪RC	青井 和夫	1	大阪東RC
荻田 倫也	2	吹田西RC	樋口 信治	3	大阪RC	益満 清輝	1	大阪東RC
青木 建雄	3	吹田西RC	野村 明雄	4	大阪RC	藤木 玄三	1	大阪東RC
坂口 道倫	3	吹田西RC	岡橋 克純	1	大阪RC	平野 哲也	1	大阪東RC
井伊 圭一郎	4	吹田西RC	四方 修	5	大阪RC	口野 孝	2	大阪東RC
郷上 勲	4	吹田西RC	吉川 仁育	3	大阪なにわRC	沖中 隆志	2	大阪東RC
石崎 克弘	5	吹田西RC	沖米田 浩朗	1	大阪リバーサイドRC	新井 信彦	3	大阪東RC
仲辻 章	6	吹田西RC	伊藤 定夫	2	大阪リバーサイドRC	吉村 孝文	4	大阪東RC
宮川 藤一郎	7	吹田西RC	石田 由美子	6	大阪リバーサイドRC	田中 経久	5	大阪東RC
鈴木 基弘	8	吹田西RC	前田 葉子	9	大阪リバーサイドRC	中村 健	6	大阪東RC
丸岡 敏明	1	千里RC	福岡 英一	1	大阪御堂筋本町RC	小中 義博	7	大阪東RC
神前 俊彦	2	千里RC	宮武 明彦	4	大阪御堂筋本町RC	西村 貞一	8	大阪東RC
稲岳 清也	3	千里RC	坂田 哲男	4	大阪御堂筋本町RC	樋口 洋一	1	大阪北RC
古城 紀雄	3	千里RC	櫻井 勲	5	大阪御堂筋本町RC	阪口 春男	1	大阪北RC
山中 直理	1	大阪RC	田 晴重	6	大阪御堂筋本町RC	大西 幸士郎	1	大阪北RC
平澤 範雄	1	大阪RC	浅井 晃	1	大阪城南RC	小原 楠緒	1	大阪北RC
宮本 又郎	1	大阪RC	佐伯 爲次	20	大阪城南RC	高田 祥宏	1	大阪北RC
本田 孔士	1	大阪RC	岡倉 三郎	9	大阪城南RC	森本 宏	1	大阪北RC
渡辺 泰男	1	大阪RC	上堀 博三	13	大阪城北RC	吉川 一三	1	大阪北RC
土井 洋三	2	大阪RC	丸井 龍太郎	5	大阪城北RC	松崎 浩一	2	大阪北RC
井上 晶博	2	大阪RC	河合 正行	3	大阪心斎橋RC	小林 隆太郎	2	大阪北RC



氏名	回数	クラブ名
酒井 朋久	2	大阪北RC
清水 雄一郎	2	大阪北RC
鹿浦 英毅	2	大阪北RC
瀬尾 忠志	2	大阪北RC
豊田 崇克	2	大阪北RC
一瓢 秀次	2	大阪北RC
河野 眞一郎	3	大阪北RC
原 眞一	3	大阪北RC

氏名	回数	クラブ名
古武 敏彦	3	大阪北RC
小林 豊	3	大阪北RC
田淵 宏政	4	大阪北RC
村上 満	4	大阪北RC
高月 璋介	4	大阪北RC
古市 實	6	大阪北RC
鴻池 一季	8	大阪北RC
谷口 浩	3	池田くれはRC

氏名	回数	クラブ名
寺田 美保子	1	東大阪東RC
三宅 加余子	1	東大阪東RC
河村 幸司	1	東大阪東RC
水上 雅博	2	東大阪東RC
川口 淳三	4	東大阪東RC
谷野 桂子	6	豊中RC
森本 光	1	箕面千里中央RC
野村 正勝	5	箕面千里中央RC

■米山功労クラブ 次のクラブに米山功労クラブの称号が贈られました(2015年10月)。

クラブ名	回数
茨木RC	22
交野RC	16
吹田RC	57
吹田西RC	34

クラブ名	回数
大阪RC	117
大阪リバーサイドRC	15
大阪御堂筋本町RC	43
大阪城南RC	43

クラブ名	回数
大阪心斎橋RC	33
大阪東RC	89
大阪北RC	90

■ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました(2015年10月)。

氏名	クラブ名
井上 雅晴	大阪東RC
草尾 光一	大阪東RC
森 良夫	大阪東RC

氏名	クラブ名
岡部 倫正	大阪城南RC
岡 新之助	大阪城北RC

氏名	クラブ名
宿 龍太	大阪城北RC
藤田 和美	大阪西南RC

■マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

次の方たちはマルチプル・ポール・ハリス・フェローです(2015年10月)。

氏名	回数	クラブ名
松田 清司	1回目	大阪東南RC
前田 義雄	3回目	大阪東南RC
新井 信彦	1回目	大阪東RC
門田 雅輝	1回目	大阪東RC
三上 教道	1回目	大阪東RC
山縣 平蔵	3回目	大阪東RC
西村 貞一	4回目	大阪東RC
早瀬 道円	5回目	大阪中之島RC

氏名	回数	クラブ名
大岡 弘治	1回目	大阪城北RC
加藤 昭男	2回目	大阪城北RC
阿部 恭三	1回目	大阪西南RC
河村 美恵子	1回目	大阪西南RC
海堀 常夫	3回目	大阪西南RC
相崎 秀樹	2回目	大阪西RC
岡部 次郎	4回目	千里メイプルRC

■ベネファクター

次の方たちにベネファクターの称号が贈られました(2015年10月)。

氏名	クラブ名
田邊 誠	枚方RC

氏名	クラブ名
角谷 真枝	茨木西RC

氏名	クラブ名
白野 陽一	大阪難波RC



2015年11月度 会員数・出席報告

I M 組	クラブ名	7月期初 会員数	11月末会員数		入会者 数累計	退会者 数累計	増減	例会 数	出席率	ホームクラブ 出席率	
			全員	女性							
I M 第1組	池田	35	35	2	0	0	0	4	78.03	68.18	
	池田くれは	38	34	3	0	5	-5	4	83.33	76.67	
	箕面	27	27	4	1	1	0	4	89.73	83.43	
	箕面千里中央	24	23	0	0	1	-1	4	94.56	93.31	
	豊中	42	43	4	2	1	1	3	84.74	72.89	
	豊中南	22	22	1	0	0	0	4	67.57	56.81	
	豊中千里	36	37	3	1	1	0	4	84.46	81.46	
	小計	224	221	17	4	9	-5		83.20	76.11	
	I M 第2組	茨木	28	28	3	0	0	0	4	85.30	79.10
		茨木東	38	41	4	3	0	3	4	71.51	61.80
茨木西		26	26	6	0	0	0	4	79.81	66.35	
千里		32	33	0	1	0	1	3	84.85	79.13	
千里メイプル		22	23	4	1	0	1	4	82.72	75.31	
摂津		33	33	1	0	0	0	4	95.44	82.57	
吹田		62	65	10	3	0	3	4	96.28	90.88	
吹田江坂		32	32	2	0	0	0	2	100.00	90.00	
吹田西		46	48	2	2	0	2	3	100.00	89.14	
高槻		49	50	6	2	2	0	4	93.03	83.36	
高槻東	36	36	2	0	0	0	4	97.63	88.31		
高槻西	20	21	0	1	0	1	4	86.90	76.19		
小計	424	436	40	13	2	11		89.46	80.18		
I M 第3組	大東	40	41	0	1	0	1	3	100.00	84.00	
	大東中央	27	27	11	1	1	0	4	87.52	75.91	
	枚方	44	48	1	4	0	4	3	91.11	83.70	
	門真	27	30	4	3	0	3	4	91.67	78.33	
	交野	34	36	2	4	1	3	3	75.20	74.27	
	香里園	16	15	1	0	1	-1	4	98.33	81.66	
	くずは	47	55	1	8	0	8	4	80.46	64.24	
	守口	39	38	3	0	1	-1	4	83.63	76.03	
	守口イブニング	25	27	4	2	0	2	4	81.48	74.08	
	寝屋川	42	40	4	0	2	-2	4	93.00	83.43	
四條畷	5	5	0	0	0	0	4	100.00	81.25		
小計	346	362	31	23	6	17		89.31	77.90		
I M 第4組	東大阪	74	74	0	3	0	3	4	89.42	78.45	
	東大阪中央	24	24	0	0	0	0	4	90.85	84.96	
	東大阪東	60	62	5	2	0	2	4	79.13	60.44	
	東大阪みどり	24	24	0	1	1	0	4	76.04	66.67	
	東大阪西	29	29	0	0	0	0	3	95.88	80.12	
	大阪柏原	30	30	2	0	0	0	3	92.93	84.60	
	大阪ネクスト	19	21	8	2	0	2	3	68.00	65.00	
	八尾	54	58	0	4	0	4	4	73.19	69.16	
	八尾中央	16	16	0	1	1	0	2	76.67	70.00	
	八尾東	27	27	1	1	0	1	4	76.87	65.21	
小計	357	365	16	14	2	12		81.90	72.46		

I M 組	クラブ名	7月期初 会員数	11月末会員数		入会者 数累計	退会者 数累計	増減	例会 数	出席率	ホームクラブ 出席率
			全員	女性						
I M 第5組	大阪中央	48	51	7	3	0	3	4	84.97	65.21
	大阪堂島	26	27	3	3	2	1	4	86.11	77.77
	大阪北	186	189	0	8	5	3	4	71.85	61.65
	大阪北梅田	59	61	6	3	1	2	4	78.28	62.70
	大阪西	86	89	0	4	1	3	4	84.95	78.25
	大阪大淀	35	37	0	2	0	2	4	88.81	82.09
	大阪リバーサイド	30	31	6	1	0	1	4	94.54	70.04
	大阪西北	47	47	0	1	1	0	3	94.06	77.88
	大阪そねざき	42	42	23	0	0	0	4	97.47	84.18
	大阪梅田	28	29	2	1	0	1	3	75.82	74.53
大阪梅田東	35	37	0	3	1	2	4	81.76	69.60	
大阪ユニバーサルシティ	34	34	5	0	0	0	4	86.72	67.97	
小計	656	674	52	29	11	18		85.45	72.66	
I M 第6組	大阪	261	277	3	20	4	16	3	79.32	59.96
	大阪東	124	127	0	3	0	3	4	93.50	72.40
	大阪東淀ちゃやまち	29	30	3	1	0	1	4	83.33	65.04
	大阪城東	41	42	6	1	0	1	4	86.56	75.95
	大阪中之島	31	33	2	2	0	2	4	92.96	84.37
	大阪大手前	37	38	7	1	0	1	4	89.81	79.26
	大阪城北	51	52	3	1	0	1	4	90.63	80.13
	大阪天満橋	58	60	0	2	0	2	4	87.65	79.71
	大阪鶴見	31	32	3	1	0	1	3	76.78	72.98
	大阪淀川	27	31	7	4	0	4	3	89.07	65.58
新大阪	31	31	0	1	1	0	4	88.76	84.94	
小計	721	753	34	37	5	32		87.12	74.57	
I M 第7組	大阪フレンド	28	27	3	0	1	-1	3	84.62	69.23
	大阪御堂筋本町	55	53	2	0	2	-2	4	86.63	72.19
	大阪南	159	166	0	8	1	7	3	81.58	69.69
	大阪難波	52	55	0	4	1	3	4	90.71	71.28
	大阪なにわ	29	27	5	0	2	-2	3	97.16	90.09
	大阪西南	97	101	26	4	0	4	4	92.70	66.83
	大阪船場	38	38	2	1	1	0	4	99.25	83.50
	大阪心斎橋	36	38	0	2	0	2	4	98.65	84.82
	大阪うつぼ	34	35	4	2	1	1	3	90.45	68.66
	小計	528	540	42	21	9	12		91.31	75.14
I M 第8組	大阪平野	36	38	2	2	0	2	4	97.90	83.87
	大阪イブニング	13	13	2	0	0	0	4	88.46	73.08
	大阪城南	48	50	0	2	0	2	4	100.00	92.92
	大阪咲洲	16	16	1	0	0	0	4	90.63	82.81
	大阪天王寺	57	53	0	1	5	-4	3	88.88	82.60
	大阪帝塚山	47	47	4	0	0	0	4	87.65	84.12
	大阪東南	33	33	0	0	0	0	3	93.94	79.80
	大阪アーバン	32	31	7	0	1	-1	4	88.33	85.00
	大阪みおつくし	24	24	16	0	0	0	3	49.33	46.67
	小計	306	305	32	5	6	-1		87.24	78.99

合計	クラブ名	7月期初 会員数	11月末 会員数	女性 会員数	入会者 数累計	退会者 数累計	増減	平均出席率	ホームクラブ 平均出席率



文庫通信 (339号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー 50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約24,000点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

以下資料のご紹介を致します。

地区大会講演から

- ◎地球上で一番幸せの国、ブータンとは ペマ・ギャルポ 2015 14p (D.2530地区大会記念誌)
- ◎生き甲斐はどこにあるのか 養老孟司 2015 11p (D.2670地区大会記録)
- ◎明日を信じて ～震災を乗り越えて20年～ 芹田健太郎 2015 5p (D.2680地区大会記録誌)
- ◎現代に生きる戦国武将の知恵 松平定知 2015 8p (D.2650地区大会記念誌)
- ◎ロータリー平和センターとウクライナ平和活動の経験
アンナ・スラヴィンスカヤ 2015 3p (D.2680地区大会記録誌)
- ◎ロータリーに想う 千玄室 2015 6p (D.2650地区大会記念誌)
- ◎国際ロータリーの現状と私たちロータリー 黒田正宏 2015 6p (D.2680地区大会記録誌)
- ◎ロータリーを語ろう 中村靖治 2015 7p (D.2650地区大会記念誌)
- ◎ロータリーの日常の知識 三木明 2015 7p (D.2820地区大会記録)

[以上申込先：ロータリー文庫]

【ロータリー文庫】

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階

TEL (03) 3433-6456 FAX (03) 3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館 午前10時～午後5時 休館 土・日・祝祭日



敬弔／お知らせ

敬弔 — 謹んでご冥福をお祈り申し上げます —

東松 孝臣 会員 (豊中千里RC)

2015年12月6日逝去 (享年88歳)

会長

米山功労者 (マルチプル)、ポール・ハリス・フェロー、ベネファクター

お知らせ

IM第1組ガバナー補佐変更

西宮富夫 (箕面RC) ⇒ 野村正勝 (箕面千里中央RC)

大東中央RC 〈例会場および例会時間変更〉

例会場所 大東市立市民会館 403号室

大阪府大東市曙町4-6 TEL (072) 871-0001 FAX (072) 871-0004

例会時間 18:30~19:30

建築金物金属製品製造・販売
株式会社 ユニオン

代表取締役社長 **立野 純三**
(大阪RC)
2015-16 RI 2660地区ガバナー
〒550-0015 大阪市西区南堀江2-13-22
TEL (06)6532-3188
<http://www.artunion.co.jp/>

食品香料・化粧品香料製造、医薬品原薬の製造受託
塩野香料株式会社

代表取締役社長 **塩野 秀作**
(大阪RC)
地区ロータリー財団委員会 補助金小委員長
〒541-0045 大阪市中央区道修町3-1-6
TEL (06)6222-2045
www.shiono-koryo.co.jp ✉ s-shiono@shiono-koryo.co.jp

医薬品販売
ヒグチ産業株式会社

代表取締役社長 **樋口 信治**
(大阪RC)
2015-16 地区代表幹事
〒578-0977 東大阪市鴻池徳庵町1-6
TEL (06)6745-6601

非鉄金属販売
山中産業株式会社

代表取締役社長 **山中 直理**
(大阪RC)
2015-16 地区ローターアクト委員会 委員
〒541-0042 大阪市中央区今橋2-5-8
TEL (06)6125-6501
www.yamanaka.co.jp/

創立94周年 信頼性の高い医療で社会に貢献
一般財団法人 住友病院

院長 **松澤 佑次**
(大阪RC)
2012-13 大阪RC会長 2015-16 地区大会実行委員長
〒530-0005 大阪市北区中之島5-3-20
TEL (06)6443-1261
<http://www.sumitomo-hp.or.jp/> ✉ matsuzawa-yuji@sumitomo-hp.or.jp

新刊書籍・雑誌販売業
株式会社 旭屋書店

代表取締役社長 **早嶋 茂**
(大阪RC)
1999-2000 大阪RC幹事 2005-06、2014-15 大阪RC SAA
〒530-0003 大阪市北区堂島1-5-17 堂島グランドビル9F
TEL (06)4799-3770
<http://www.旭屋書店.jp/>

株式会社 東洋工芸プランニング

代表取締役社長 **吹田 康雄**
(大阪西南RC)
2015-16 地区幹事
〒547-0015 大阪市平野区長吉長原西2-9-20
TEL (06)6707-7891
<http://www.c-plan.com> ✉ suita@t-c-plan.com

世界のドアとインテリア アイエムドア&リビング
アイエム株式会社

代表取締役社長 **松岡 一郎**
(大阪RC)
地区青少年交換委員会 副委員長
〒556-0024 大阪市浪速区塩草3-9-4
TEL (06)6561-3901
<http://www.imliving.com>

明日の林業を考える
清光林業株式会社

代表取締役社長 **岡橋 克純**
(大阪RC)
2015-16 地区幹事
〒556-0021 大阪市浪速区幸町2-2-20
TEL (06)6561-1513
✉ katsuzumi-o@seiko-forestry.co.jp

ビジネスをデザインする
不二印刷株式会社

代表取締役社長 **井戸 剛**
(大阪RC)
2015-16 地区幹事
〒530-0054 大阪市北区南森町1-2-28
TEL (06)6312-0333
<http://www.fujiprinting.com/>



Be a gift to the world

月信編集委員会からのお願い

- ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAX またはE-mailにてお願い致します。折り返し、できるだけ早くご連絡致します。
- 投稿は原稿(写真付きの場合は一緒に添えて)を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。
- 物故会員のご連絡は、専用の用紙にてFAXをお願い致します。
- 今年度の月信につきましては、各クラブ理事・役員・事務局・備品用に、各クラブの会員数に応じて部数を設定し、無料配布致します。また、ご希望の会員には有料(年間2,200円・1冊200円)配布させていただきますので、出来るだけ多くの方のお申込みをお待ちしております。

月信編集委員会

- ガバナー 立野 純三 (大阪RC)
- 地区代表幹事 樋口 信治 (大阪RC)
- 地区副代表幹事 津江 明宏 (大阪RC)
- 担当地区幹事 佐野 吉彦 (大阪RC)
- 担当地区幹事 井戸 剛 (大阪RC)
- 事務局員 加茂 春日

2015-2016年度
国際ロータリー 第2660地区

ガバナー事務所のご案内

●事務局スタッフ

ガバナー	立野 純三
地区代表幹事	樋口 信治
地区副代表幹事	津江 明宏
事務局長	栗正 久美
事務局員	井上 望美
	加茂 春日
	船橋 美紗子
	杉本 亜鶴巳

●所在地

〒541-0052
大阪市中央区安土町1-5-11
トヤマビル東館6階
TEL 06-6264-2660
FAX 06-6264-2661
E-mail gov@ri2660.gr.jp

●ホームページ

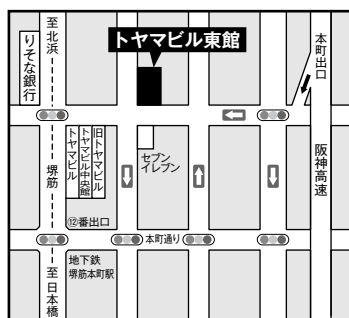
<http://www.ri2660.gr.jp/>

●勤務時間

9:30~18:00

●休日

土曜、日曜、祝日



※地下鉄堺筋線 堺筋本町 ⑫番出口すぐ

ガバナー事務所に会議室を併設しております。

最多 36名

詳細はガバナー事務所までお問い合わせください。

Rotary



国際ロータリー 第2660地区

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6階
TEL : 06-6264-2660 FAX : 06-6264-2661 E-mail : gov@ri2660.gr.jp

Rotary International District 2660

Toyama Bldg. East 6F, 1-5-11 Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541-0052 Japan
TEL : +81-6-6264-2660 FAX : +81-6-6264-2661 E-mail : gov@ri2660.gr.jp